

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	江東区東砂3-28-1
施設名	マミー保育園東砂

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

様々な楽器を鳴らしてみよう！ 7/26 4歳児クラス

〈テーマの設定理由〉

楽器遊びが大好きで、日頃の保育活動の中でもいろいろな楽器を鳴らして楽しんでいる。今回は保育者のピアノに合わせて鳴らすことの楽しさを感じながら、叩く大きさによって強弱が変わることに気づくことをねらいとして設定した。

2 活動スケジュール

①教室の机に様々な楽器を並べ、こども達が好きな楽器を選び、まずはそれぞれ鳴らしてみる。  
②叩く場所、強さによって音が違うのかを考えながら行う。  
③保育者のピアノに合わせて鳴らす。その際一緒に歌もうたうことができたなら歌ってみる。  
使用した歌：八百屋さんゲーム、ぼくのミックスジュース

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

トライアングル、カスタネット、ウッドブロック、鈴、タンバリンを使用した。好きな楽器を自分で選びながら、色々な楽器に触れられるように、机毎のグループで回りながら行った。

#### 4 探究活動の実践

##### 〈活動の内容〉

- ・「この楽器はどんな音がするだろう？」と、楽器を鳴らす前に子ども達に聞いてみる。
- ・叩く場所によって音の変化に気づいてもらう。
- ・強く叩く、優しく叩くことで音には違いがあるか実践する。

##### 〈活動中のこどもの姿、声、子ども同士や保育者との関わり〉

「タンバリンだからタンタン鳴る」「鈴はシャンシャンだよ」等、子ども同士で楽しくどんな音が鳴るか、聞こえた音を言葉で表現しながら会話を弾ませていた。叩く場所や強弱についても子ども同士で楽しみながら行っていた。保育者がリズム良く叩いてみると、真似をして鳴らす様子が見られたり、「先生も一緒に叩こう」と誘ってくれて一緒に鳴らして遊んでいた。



#### 5 振り返り

##### 〈振り返りによって得た先生の気づき〉

子ども同士話し合っ叩く場所を変えたり強弱を考えながら叩いたりできており、自由に鳴らしながら楽しんでいることが感じられた。今回の活動ではピアノの伴奏に合わせて楽器を鳴らす内容もあったが、一斉に全ての楽器を鳴らすとピアノの音がかき消されたり、トライアングルやカスタネット等の楽器の音が埋もれてしまった。次回行う際には交互に楽器を鳴らしたり、順番に鳴らすなど、友だちが鳴らす楽器の音も子どもの耳にしっかり聞こえるように配慮していきたい。

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	江東区東砂3-28-1
施設名	マミー保育園東砂

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

手作りの楽器に触れよう！（9月～10月） 10/4 4歳児クラス

〈テーマの設定理由〉

運動会でマーチング風に行進しながら楽器を演奏することにした。その時使用する太鼓を粉ミルク缶で製作することにして、作る工程から完成までを見たり、叩いて音を感じたりしてもらいたかったため。

2 活動スケジュール

- ①加工していないミルク缶を見せて、まず手で叩いてみる。
- ②わりばしを使った手作りのバチで叩いてみる。
- ③皮を貼ったミルク缶太鼓を叩いてみる。ふたが無い方と、底の音と聞き比べる。
- ④ひもをつけて首から下げられるようにし、机や床に置いていた時との音の違いを聞いてみる。
- ⑤行進する曲に合わせて手拍子でリズムをとる。
- ⑥ミルク缶太鼓を首から下げ、その場で足踏みをしながら手作りバチで叩く。その際、周りとりズムを合わせることを気にしてみるよう声を掛ける。
- ⑦曲に合わせて行進しながら楽器演奏を行う。

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

運動会に向けて手作り太鼓を用意した。粉ミルク缶の上下に合皮を被せて紐でくくり、首から掛けて叩くことができるようにした。手作り太鼓以外ではタンバリンや鈴、タンバリン等を用意して、まずはやりたい楽器を選んでもらって演奏できるようにした。

#### 4 探究活動の実践

##### 〈活動の内容〉

粉ミルクの缶から楽器ができるなんて、と驚いた様子のこども達。作る前の缶を見せて、おおよその製作する行程を目の前で見せて太鼓ができるのを間近で見せた。工程の途中で叩いてみることで、できあがっていくまでの音の違いに気づくことができた。またふたの部分と、底の部分を組み合わせて2つで1セットにしたことで、高低の音の違いも感じられた様子だった。

##### 〈活動中のこどもの姿、声、こども同士や保育者との関わり〉

製作前の粉ミルク缶を叩き、その後完成した太鼓を叩いてその違いに驚いていた。合皮を張った部分を叩くと感触も新鮮だったようで「ボンボンするね」とこども同士で話して盛り上がっていた。保育者が手で叩いたりバチで叩いたりして、音の違いを聞いたりリズムよく叩き、友だちと一緒に合わせることの楽しさも感じられた様子だった。



#### 5 振り返り

##### 〈振り返りによって得た先生の気づき〉

改めてこどもが持って行進するには重さも大きさも粉ミルク缶が丁度よく、強度もしっかりしているの  
で作って良かったと思った。しかし曲に合わせて行進することはなかなか難しく、うまくできないこと  
で途中であきらめてしまうこどもがいた。リズムに合わせて歩くことだけではなく、楽器を鳴らしなが  
ら歩くことの楽しさを積極的に伝えていくことが大切だと実感した。

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	江東区東砂3-28-1
施設名	マミー保育園東砂

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

初めての楽器に触れてみよう！11/14 4歳児クラス

〈テーマの設定理由〉

4歳児クラスの今月の歌が【クラリネットこわしちゃった】だったが、子ども達はクラリネットという楽器を見たことがなく、どのような音がするのかもわからなかった。園にクラリネットを持っている職員がいたので持って来てもらい、実際に音を聞いたり、楽器に触れる機会があると良いと思ったため。

2 活動スケジュール

- ①今月の歌【クラリネットこわしちゃった】を歌う
- ②クイズ
  - ・クラリネットってどんな楽器？どんな音が出る？
- ③園長登場、クラリネットの音を聞いてみる
- ④皆でもう一度【クラリネットこわしちゃった】を、ピアノとクラリネットに合わせて一緒に歌う
- ⑤クラリネットに触れてみる

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

職員が所有しているクラリネットを持参してもらおう。クイズを出しながら、クラリネットという楽器に興味をもてつような働きかけをする。

#### 4 探究活動の実践

##### 〈活動の内容〉

- ①クラリネットってどんな楽器か皆に想像してもらい、発表してもらおう。
- ②目の前で実際の音を聞いてみる。
- ③合わせて一緒に歌う。
- ④実際に見たり触ったりしたあと感想を聞いてみる。

##### 〈活動中のこどもの姿、声、子ども同士や保育者との関わり〉

今月の歌としてうたってはいたが、どんな楽器か想像して答えてもらおうと「丸くて大きい」「色は白」「叩いて音を出す」等様々な意見が出ていた。実際登場すると想像と全く違ったようで、皆とても驚いていた。衛生上口はつけなかったが、一人ずつ触ってみると穴を抑えて見たりなでてみたりと興味津々の様子だった。音も想像とは違ったようで「やわらかい音がする」と表現したこどももおり、皆楽しんでいた。



#### 5 振り返り

##### 〈振り返りによって得た先生の気づき〉

今回園長が楽器を持っていたこともあり、とても貴重な経験となった。職員の中に違う楽器を持っていないか確認したところ、フルートやハーモニカを持っている職員がいたので、今後機会があれば普段見ない楽器を使用して簡単な演奏会を開いたり触れ合える機会を作ったりしていきたい。

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	江東区東砂3-28-1
施設名	マミー保育園東砂

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

みんなで息を合わせて楽器を演奏する心地よさを感じてみよう！1/17 4歳児クラス

〈テーマの設定理由〉

2月に発表会があり、楽器遊びが大好きな子ども達なので合奏にチャレンジした。忍たま乱太郎の勇気100%を演奏することにして、色々な楽器にもチャレンジした。

2 活動スケジュール

- ①皆で歌をうたう。
- ②それぞれやってみたい楽器を選び、保育者の手拍子に合わせて叩く。
- ③保育者のピアノ伴奏に合わせて楽器を叩く。

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

・各楽器の準備をする。  
用意した楽器・・・大太鼓・小太鼓・タンバリン・鈴・カスタネット・トライアングル・ウッドブロック・シンバル・鍵盤ハーモニカ・鉄琴・木琴  
・鉄琴や木琴、鍵盤ハーモニカは音があるので、叩く場所に色付きのシールを貼ってまずは色を話しながら叩く練習ができるように準じた。

#### 4 探究活動の実践

##### 〈活動の内容〉

楽器を鳴らすだけではなく、どうやったらお友だちとリズムが合うか考える。保育者の手拍子やピアノの音に合わせるだけではなく、隣のお友だちと顔を見合わせて叩いたり、自分自身で頷きながらリズムをとろうとしたり、こども自身で考えてみる。

##### 〈活動中のこどもの姿、声、こども同士や保育者との関わり〉

はじめのうちはリズムに関係なく叩くことを楽しんでいたこども達も、保育者の手拍子に合うように自分自身で速さを変えて行っていた。難しそうなお友だちには「すこしゆっくりにしてみたら？」と声を掛けたり、顔を見合わせて「せーの」の掛け声と共に同じリズムになるように合わせる等の関わりが見られた。「みんな、どんどん上手になるね！揃ってきているよ！」と保育者が声を掛けると嬉しそうな表情を見せていた。



#### 5 振り返り

##### 〈振り返りによって得た先生の気づき〉

一定のリズムでも揃えることがなかなか難しいこども達があり、その際は一旦休憩をしたり無理強いせずに行う事ができた。だんだんリズムが合ってきてメロディーと叩く音が揃う時の心地よさをこども達にも感じてもらう事ができた。普段活動内に楽器遊びとして取り入れているだけだったが、お友だちと合奏をする楽しさを感じてもらえてきたので、今後は自由遊びの時間にもやりたいこどもがいる際は楽器を用意できるように環境を整えていきたい。



江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	江東区東砂3-28-1
施設名	マミー保育園東砂

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

色々な音をさがそう！11/22 4歳児クラス

〈テーマの設定理由〉

楽器だけではなく、保育室内の色々な場所や物にも音があるのか、またどんな音なのかを自分自身で叩いて聞いたり感じたりしてほしかったため。

2 活動スケジュール

- ①導入としてピアノの伴奏に合わせて季節の歌をうたう。
- ②座って手作り太鼓をリズムよく叩く。
- ③太鼓のバチを使ってお部屋にあるものを叩いてどんな音がするか探してみる。
- ④どんな音があったか発表する。

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

以前作成した手作り太鼓を用意した。太鼓を叩いた後そのバチを使用して部屋の様々な場所や物を叩いてどんな音がするか聞いてみるため、あえて普段使用している玩具を手前に出しておいた。

#### 4 探究活動の実践

##### 〈活動の内容〉

- ①楽器はきれいな音が鳴るが、お部屋にある場所や物はどんな音がするだろう？叩いて聞いてみよう！
- ②聞こえる音はお友だちと一緒にかどうか、どんな音がしたか話し合おう！

##### 〈活動中のこどもの姿、声、こども同士や保育者との関わり〉

テーブルの音一つとっても「カンカン」と感じるこどももいれば「トントンだったよ」と話すこどももあり、音を表す表現が様々で楽しそうだった。「先生はここをたたいてみたよ、シャカシャカ鳴っていたよ」と、保育者も一緒になって玩具を叩いていると一緒に叩いて嬉しそうにしていた。また、壁や椅子等叩いた時のバチの感触が手に響く間隔があり、それが新鮮だった様子で何度も叩く様子も見られた。



#### 5 振り返り

##### 〈振り返りによって得た先生の気づき〉

普段バチを使用して部屋のもを叩くことをしないのではじめは戸惑いがあったこども達だったが、慣れてくると積極的に音を探して様々な場所を叩いていたのを見て、楽器遊びだけではなくこのような活動も大切だと感じた。バチが固いので危険がないようにしながらも、今後もこのような普段行わない活動を取り入れていってこども達の発見や気づきを大切にしていけたらと思う。

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	江東区東砂3-28-1
施設名	マミー保育園東砂

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

どんな音がするだろう? 2/19 3歳児クラス

〈テーマの設定理由〉

保育活動で楽器遊びは行ってきたいが、改めてどんな音が鳴るか考えながら叩いたり、お友だちと一緒に叩いたりする楽しさを感じてもらいたかった為。

2 活動スケジュール

- ①楽器紹介(鈴、ウッドブロック、タンバリン、手作り太鼓、トライアングル)
- ②どんな音がクイズ…楽器一つひとつを見せながら、どんな音が考える。その後実際の音を聞いてみて、考えとの違いを考える。
- ③保育者のピアノ伴奏に合わせて叩いてみよう

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

- ・各楽器を用意(鈴、ウッドブロック、タンバリン、手作り太鼓、トライアングル)
- ・交代で楽器に触れることができるように、各テーブルに楽器を用意して、順番にこども達が回ることができるようにする。

#### 4 探究活動の実践

##### 〈活動の内容〉

- ・鈴はリンリン、太鼓はトントン…みんなが思う楽器の音を考えてもらい、実際聞いた時の違いを発表する。
- ・叩く場所によって音は違う?!…同じ楽器でも場所によって音や響き方の違いを聞いて感じてもらう。

##### 〈活動中のこどもの姿、声、子ども同士や保育者との関わり〉

4歳児クラスが製作した手作り太鼓を初めて触り「叩いた時に手にトントンが響いてくる」と不思議そうな表情を見せていた。真ん中と端の音や響き方に違いがあることにも気づき、お友だちと聞かせ合いながら行っていた。保育者のピアノが早くなったり遅くなったりすると、嬉しそうに真似をしながら叩く速度を変えていた。



#### 5 振り返り

##### 〈振り返りによって得た先生の気づき〉

太鼓を首から下げると、4歳児クラスが運動会の際に行ったマーチング風行進を思い出したようで立って叩いたり歩きながら叩く様子が見られた。すごく楽しそうな表情をしているこどもがたくさんおり、今後も日頃の活動の中で楽器遊びを取り入れていきたい。

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	江東区東砂3-28-1
施設名	マミー保育園東砂

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

全身を使って音を出してみよう！3/17 4歳児クラス

〈テーマの設定理由〉

踏んで音階が出るミュージックパッドを使い、手や口だけではなく全身を使った音遊びをしてみたかったため。

2 活動スケジュール

- ①ミュージックパッド紹介、保育者が手本を見せる
- ②一人ずつ7枚のパッドを踏んで音を出してみる
- ③保育者による演奏(チューリップ、かえるのがっしょう)を聞く

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

ミュージックパッドを音階の順で並べる。皆が順番に体験できるようにスペースを作った。

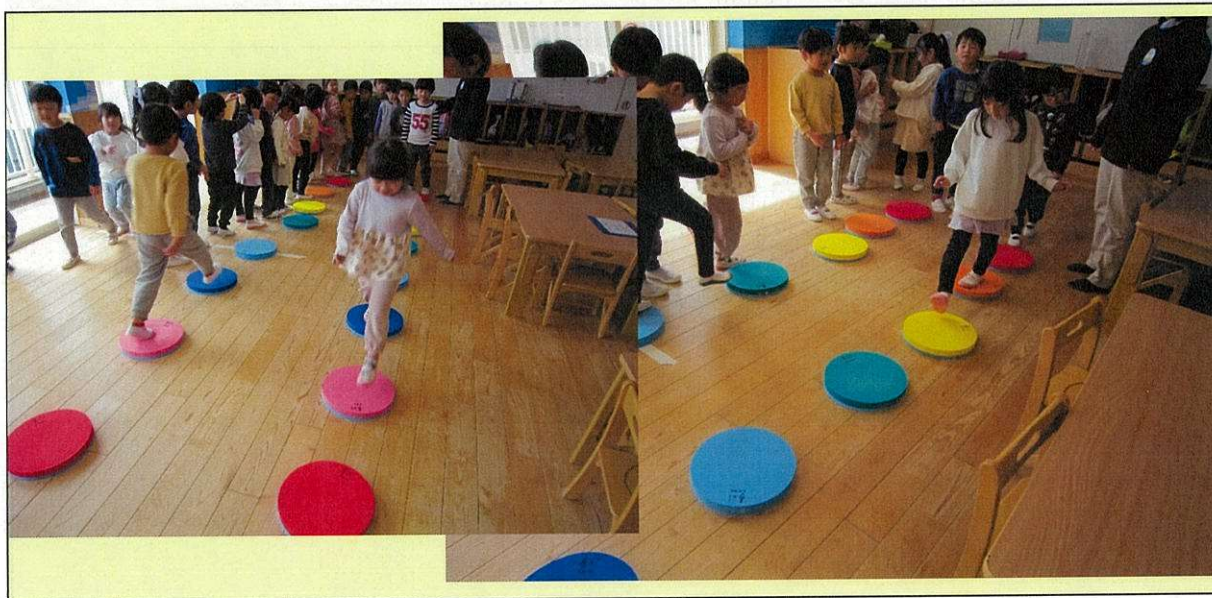
#### 4 探究活動の実践

##### 〈活動の内容〉

・これが楽器だなんて…【がっき】というと手で持って叩いたり口で吹いたりするものというイメージだが、今回ミュージックパットを用意して楽しむ。

##### 〈活動中のこどもの姿、声、こども同士や保育者との関わり〉

「えー！こんな楽器あるの?!」と驚いた様子だった。いざ踏んで音が出ると楽しいようで、皆何往復もして楽しんでいた。強く踏むと大きな音、ゆっくり踏むと長く鳴り続ける等こども達で音の違いを見つけて楽しんでいた。最後に保育者が演奏すると「今度は私たちもチャレンジしたい!」と意欲的な様子だった。日頃の保育活動に積極的に取り入れて曲が演奏できる喜びを感じてもらいたい。



#### 5 振り返り

##### 〈振り返りによって得た先生の気づき〉

楽器遊びが大好きなクラスなので、本当に楽しんでいるようで良かった。体を使用して鳴らす楽器なので、今後ホールで使用したりサーキット運動の中に取り入れたり色々な形でこども達が楽しめるように保育内容を考えていきたい。